

4年生 ～授業の様子～

4年生学年だより 2022年12月7日号



11月の生活目標は、「ぼかぼか言葉をつかおう」です。自分自身と友だちとの関係を見つめ直す機会とするために、北小全体で人権学習に取り組みました。4年生は、「あの子」の教材に取り組みました。この教材では、「あの子」に対しての不確かな情報や噂に惑わされ、「あの子と一緒におらんほうがええで。」という言葉だけ広がっていきます。授業では、日々の生活の中で自分が気付いていないうちに「あの子」のような存在を作り出していないか考えることを通して、自分と友達の間を振り返りました。以下は授業後の子どもたちの感想です。

- ・自分の生活を振り返ると、自分たちが楽しければいいと思って人を傷つけてしまったことがあります。相手の気持ちを考えられていないのがだめだと思いました。自分のことだけでなく、相手のことを考え、行動しないといけないと思いました。
- ・ぼくはできないことや苦手なことをばかにされず、みんなで楽しく生活していきたいです。そのために、自分もそんなことはしないし困っている人の話を聞いて助けてあげたいです。
- ・みんな違って当たり前なのに、その違いをばかにしたり面白がったりするのはおかしいと思いました。
- ・相手のことを決めつけることはせず、話をすることで相手を知り、相手のいいところや苦手なことも知ってお互いに助け合いたいです。
- ・その人のことをよく知らないのに噂は言いはじめた人はもちろんだめだけど、その噂を聞いてそれを違う人に話す人もだめだと思いました。友達がそういう噂をしていたら、少しいづらいけど、流されずに止めたいと思います。
- ・友だちのよくない噂話をするよりも、友達のいいところをどんどん伝えられる人になりたいなと思いました。
- ・一つの噂から、これほどまでの人数に噂が広がり、噂に尾ひれが付き、噂が一人歩きすることに驚きました。私たちの生活でもこの「あの子」の話に近いことが起こっていると思います。「みんなも言っているから」と流されずに正しい行動ができるように強い心を持ちたいと思いました。
- ・人の見た目や違いを見付けてその人を判断せずに、自分が知ったことだけを信じたいと思いました。まずは、たくさん話してみて知っていくことが大切だと思います。

今回、1・2年生は、「さきちゃんとぼく」3・4年生は、「あの子」5・6年生は、「はせがわくんきらいや」の教材に取り組みました。他学年の感想は、学校ホームページのそれぞれの学年ページに掲載していますのでぜひご覧ください。これからも子どもたちと一緒に大切にしていきたいことをじっくりと確かめ合い、お家の方々とも共有していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。